

11・1全国労働者総決起集会 全国・全世界の労働者と団結しよう！

八月二十三日、東京の星陵会館で第一回実行委員会が開催され、今年の全国労働者総決起集会を十一月一日に開催することを決定しました。

また、もうすでに数波のゼネストを闘う韓国の民主労総や、アメリカ、ドイツに加えてトルコの労働組合からも参加が表明されている事が報告されました。

呼びかけ三組合と国鉄闘争全国運動から、それぞれ、六月三〇日に出された動労千葉鉄建公団訴

訟の最高裁上告棄却判決に触れ、これを絶対に許さないという怒りと、同時に国家的不当労働行為を認定させたことの勝利性を確認しました。

十一月労働者集会は、一九九八年の東京地裁による全国の労働委員会命令を取り消した反動判決に対して、こんなことを許したら民間の争議が闘えなくなる危機感から出発しました。そして国鉄闘争の火を消してはならないという共通の認識が、二〇一〇年の一括和解を

乗り越えて解雇撤回闘争を守り抜いて、ついに最高裁において国家的不当労働行為を認定させたのです。この意義は計り知れません。

新自由主義の出発点と言われ、今日の民営化・外注化・非正規職化の一切の出発点となったのが国鉄分割・民営化でした。闘いはここからです。労働組合を甦らせ、国際連帯を強化して、安倍政権を打倒し、戦争を止めよう！十一月一日、東京・日比谷野音に結集しよう！

昌一金属支部 K



私たちが歴史を動かす 今こそ労働組合が闘いの先頭へ！

戦争法強行採決弾劾！

11.1 全国労働者総決起集会

「戦争を止めない」「安倍はやめろ」——国会前には数万人の怒りで連日埋め尽くされました。安倍政権が強行採決した戦争法に怒り、多くの仲間が声をあげたのです。闘いの火は止まりません。歴史は動き始めました。私たちの力で安倍を倒し戦争を止める。国会前の行動はその力を示し、歴史的闘争への出発点を築きました。これからの闘いの始まりです。何があっても戦争を止めろ。その闘いの先頭に労働組合が立つときです。労働者の団結した闘いが戦争を止める本道の方だからです。

闘いの先頭へ、生きていけな社会

11月1日(日) 12時
東京・日比谷野音会堂

【目的】東京野音野音会堂(日比谷会堂)へ
【日比谷野音への行き方】①日比谷線日比谷駅下車徒歩3分
②丸の内線日比谷駅下車徒歩3分
③丸の内線「日比谷」徒歩3分/丸の内線「内幸」徒歩10分

呼びかけ 全日本建設労働組合連合会関東地区生コン支部 / 全国金属機械労働組合連合会 / 国鉄千葉労働者組合 / 国鉄分府 / 民営化に反対し、1047名闘争参加を支援する全国運動 (国鉄闘争全国運動) / 国鉄労働者組合連合会 / 国鉄労働者組合連合会 / 国鉄労働者組合連合会 / 国鉄労働者組合連合会

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！